

▶ MISSION 08 新たなステージへ挑み、レベルアップを目指そう！

キャリアアップ! CAREER UP

北九州市役所では、人材育成や女性活躍推進に力を入れています。ジョブローテーション制度や人事部との定期面談などキャリアアップを目指す職員をサポートし、職員の成長を組織の成長につなげています。今回は子育てとキャリアアップに励む職員にお話を伺いました。



一般事務員 行政

都市ブランド創造局 文化企画課
文化財係長
(平成13年度入職)

異動を重ねるごとに自分の強みが増していきます。

窓口業務や議会担当、人事に関する業務など7つの部署で多様な業務を経験し、周年事業にも携わってきました。現在は文化財の保存・活用業務の統括を行っています。予期せぬことに臨機応変に対応できたときなど、これまでの職場で得た知識や積み上げた経験、人間関係などが役立ち、異動を重ねるごとに強みが増していると感じます。



数多くのミッションをクリアし、自分らしくキャリアデザイン！



おおむね3年に1度の人事異動があります！

主な経歴年(時期)	配属先	分野	業務の種類
平成13年度	戸畑区役所 市民課 [入職]	市民生活	市民対応
平成16年度	門司区役所 まちづくり整備課 育休	インフラ	計画調整
平成21年度	財政局 東部市税事務所 小倉南税務課 育休	税	市民対応
平成26年度	上下水道局 施設課	インフラ	計画調整
平成30年度	建設局 総務課	庶務・経理	内部管理
令和2年度	建設局 総務課 [主査昇任]		
令和4年度	市議会事務局 総務課		
令和7年度	都市ブランド創造局 文化企画課 文化財係長 [係長昇任]	文化	事業実施

昇任を応援する風土や上司の後押しでキャリアアップを考えるように。

キャリアを考えたきっかけは、昇任を目指して勉強している人が身近にいたことや、課全体で昇任を応援する体制があったことです。周年事業のイベントを担当して高く評価され、上司や総務課から昇任を後押ししてもらい、私でも係長になれるかもしれないと思うようになりました。今後は自分の強みをいかして、地域活性化に関する業務やイベント、管理部門や技術職員と関わる業務にも携わりたいです。

子育て中の職員も平等に評価され働き方を選択できる環境が整っています。

周囲の理解やサポートのおかげで、仕事と子育てを両立することができ、子どもたちとの時間も取れました。子育て中の職員も平等に昇任できるのは、とてもありがたいことです。働き方を選択できる環境が整っており、身近に様々なロールモデルがいることも心強いです。市役所の仕事は多岐にわたりますが、職員の根底にあるものは共通していて、「北九州市を自分たちの力で良くすること」だと思います。

4つのポジティブ・アクション*

女性管理職比率を
2030年までに30%程度を目指す

- ① 女性役職者の長期的・計画的育成
- ② 採用から多様な職務経験
- ③ 上司による切れ目のない育成支援
- ④ 多様で柔軟な働き方の推進

*「ポジティブ・アクション」は、男女の事実上の平等を促進することを目的とする暫定的な特別措置のことであり、国においても女性の参画拡大に最も効果的な施策の一つと位置付けられている。

【能力・実績重視の昇任システム】

北九州市役所の昇任制度の特色として、主査級及び係長級への昇任には試験制度が設けられています(一部の職種を除く)。これにより、年齢や学歴、性別にかかわらず、昇任意欲があり、能力や勤務実績の高い職員が昇任できます。



受験資格	27歳以上で在職1年以上(行政職)
	特徴
<p><出産・育児等のライフイベントも見据えた昇任制度></p> <ul style="list-style-type: none"> ① 資格試験型の筆記試験 一度筆記試験に合格すれば、翌年度以降の受験は不要 ② 部分合格制度の導入 筆記試験全体を2分野に分割し、分野ごとに合格が可能 	



新卒(22歳)で入職、30歳で第1子出産

[33歳] 昇任選考資格取得 ▶ [36歳] 主査合格 ▶ [38歳] 係長合格

ケース1	年度到達年齢	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
受験状況							①	①	-	-	②	②	-	-	選	選	選
合格状況等	4月1日採用							第1分野合格	← 育休 →			第2分野合格			主査合格		係長合格

民間企業を経て(29歳)で入職

[33歳] 主査合格 ▶ [34歳] 係長合格

ケース2	年度到達年齢	30	31	32	33	34
受験状況			①②	②	②選	選
合格状況等	4月1日採用		第1分野合格		第2分野合格	主査合格
						係長合格

*「①」は能力認定試験第1分野、「②」は同第2分野、「選」は昇任選考の受験を示す。